

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月 刊

同友

6 2025
月号

vol.707

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

若手の力で風を起こす

青年支部×青年経営者部会

卒業できる就労支援

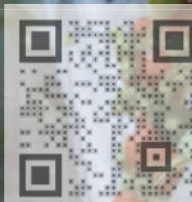
～『利用者の成長』を使命と考える～

21世紀型
自立型
企業づくり

あら まき たけ し
荒巻 健志 氏 (株式会社 Soil)

福岡県中小企業家同友会

f 広報情報部
Facebook



[デザインQR]

若手の力で風を起こす

青年支部 × 青年経営者部会

文：南 史聡（未来文書株式会社／西支部）

私はかつて、会社のすべての業務を自分ひとりで抱え込んでいました。営業、物件の撮影、資料作成、契約、アフターフォロー——すべてを自分でやるのが当然だと思っていたし、現場の最前線に立つことが「責任」だと信じて疑いませんでした。

転機は、ある不動産の問い合わせ対応をきっかけに出会った博多支部の井上真二さんとの会話でした。何気ないやりとりの中で、「同友会は経営を学ぶところだよ」と教えていただき、例会で経営者同士が本音で語り合う場に衝撃を受け、早速入会を決めました。

入会后、あすなろ塾で理念をつくるワークに参加し、初めて「自分は何のためにこの会社をやっているのか」と真正面から向き合いました。そして私は「経営に集中する」と腹を括り、プレイングマネージャーをやめる決断をします。



不動産の窓口(株)
豊島 圭(博多支部)

まず最初の脱却は、理念づくりが終わった直後でした。私は「これからは組織で戦う」と決め、現場業務を一気に社員へ移譲。自分は営業から離れ、経営に専念しました。ところがすぐに現場は混乱。ちやうど不動産業界で信用不安が広がった時期と重なり、売上は激減。任された社員たちも不安を抱え、判断を誤り、トラブルも頻発しました。

結局、私が再び現場に戻り、事態の收拾に追われることになりました。このとき私は、「理念があれば自然に組織は動く」と思い込んでいた自分の浅はかさに気づかされました。社員には「共感」も「理解」も足りておらず単に業務を振るだけでは、任せたことにはならないという現実を痛感しました。

二度目の失敗…仕組みなき任せ方

最初の失敗から立て直したあと、今度こそ二度目の脱却に挑戦しました。社員数も増え、新人教育の仕組みも少しずつ整えていたこともあり、今度はいまぐちたろうと思っていました。しかし、またもや結果は同じでした。

その原因は、業務の属人化とブラックボックス化にありました。「人に聞かないとわからない」「あの人しかわからない仕事がある」という状態が放置されており、私がいなくても回る体制ができていなかった

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

株式会社 ソイル Soil
代表取締役
あらまき たけし
荒巻 健志 氏（中央支部）

詳しくは本誌7ページへ



いちご会計事務所
所長
あだち ともひろ
足立 知弘 (中央支部)

人に寄り添い、地域を耕す――
志ある若手経営者、荒巻健志さん

福岡県柳川市を拠点に、福祉・農業・衣料・食品など多角的な事業を展開する株式会社 Soil の代表 荒巻健志さん。非営利型の事業運営を通じて地域福祉に貢献されており、近年ではその取り組みが西日本新聞にも取り上げられ、注目を集めています。現在、利用者20名、職員15名を擁するまでに成長を遂げ、地域に根差した温かみのある企業づくりを推進されています。

荒巻さんとのご縁は、当事務所で長年勤務する優秀な職員である私から中小企業家同友会へのご入会をお誘いしました。以前より荒巻さんの人柄は存じており、また奥様から日々の様子も伺っていたこともあつて、つい率直に厳しい意見を申し上げてしまうこともございます。しかし、どんな言葉も真摯に受け止め、自身と会社の未来のために深く考え、着実に実践されるその姿勢には、敬意と感謝の念を抱かずにはいられません。

「人に寄り添うこと」「地域に根を張ること」を軸にした経営姿勢は、まさに同友会の理念に通じるものがあります。荒巻さんは、これからの地域社会において、中小企業経営者として大きな役割を担う存在であり、今後ますますのご活躍が期待されます。

撮影／同友会事務局 長尾 裕美

お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

文／株式会社ミドリ印刷 坂本 ゆかり(中央支部)

“デザインQR”とは？

月刊同友675号より、表紙・自立型企業づくり・アンケートは、絵柄付きのQRコードを採用しています。
スマートフォン等で読み取る場合は、従来の白黒QRコードと同じアプリを使って読み込むことができます。
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

二又雄太郎氏・齊藤大作氏インタビュー

南 今回、青年支部と青年経営者部会が初めて合同例会を開催されたということですが、きっかけは何だったのですか？

齊藤 青年経営者部会というのは、45歳以下の会員全員が自動的に入会している組織なんです。全体では800人くらい在籍することになっているのですが、それがまだ全然浸透してなくて、積極的に活動をしているのは10名程度です。

新会員フォローアップセミナーでも資料として入れていただいているんですが、それを説明したり、支部やブロックのように参加を促すようお伝えできないところが



前 青年支部長/ (株) function/
代表取締役/二又 雄太郎氏(青年支部)

課題となっています。

二又 青年経営者部会には僕も幹事として参加していて、部として活動する以上は活性化させたいよねという話を齊藤さんとしていて、そういった経緯もあって、合同例会をしようという話にもなったんです。青年支部でも青年経営者部会に入っているという認知があまり広がっていないので、認知向上にもなって、お互いにとってメリットがあったと思います。

実は毎年開催しているフレンドシップフェスティバル(以下、FF)は昨年度から地区預かりになったものの、やっぱり中心になって動いているのが青年支部なんです。それで、各支部の青年経営者部会のメンバーに協力してもらおうということになっていて、各支部の青年経営者の掘り起こしや、青年支部との連携強化という意味でも、今回の合同例会は良い試みだったと思います。

南 70名くらい参加されていますから、かなりの支部を巻き込みましたね。

二又 今回の合同例会は、ブチ青全交のような形をイメージしていて、報告していたいた豊島さんは青全交でも候補に上がるような方ですから、すぐ近くでこういう人の話が聞けるよということをあちこちの支部で話をさせていただきました。グループ討論の時間が短いという評価はいただきま



青年経営者部会長/アトモスダイニング (株) /
取締役/齊藤 大作氏(東支部)

したが、逆に言えばそれだけ報告が良かったということですから、今回の反省点にしようと思っています。

齊藤 テーマがプレイングマネージャーからの脱却ということでしたが、若い経営者はかりだと、どこまで話が広がったかなと思います。ここに他支部の方や年齢の違う方がいると、組織経営や組織運営を経験されている方に話を聞いたり、グループ討論の幅が広がると感じました。

二又 それは青年支部の強みでもあった弱みでもあるんですね。年が近いプレイングマネージャーばかりだと、答え

を持つていない人が多いですよ。他支部にいくと会歴の長い方もいらっしゃるって、答えを持つていられる方もいらっしゃるよ。青年支部だけだとリソースが少ないので、悩みの共有で終わってしまうこともあります。

僕は20代で同友会に入っただけですが、最初は年代が違う方の話を聞いて、ちよつとこの人と共有できることはないなと思っていましたね。そういう意味では青年支部に入って良かったと思います。ただ、これが30代40代になると、やっぱりそういう年代の方の話は良い辞書だなと思います。青年支部はFFのこともあって結構他支部に行くことも多いから、そういうことは良く感じますね。

齊藤 他支部が青年支部に行くことはあまりありませんから、今回の合同例会は良かったですね。10以上の支部は来いていますから。

二又 これだけ多くの支部がミックスするのは青全交くらいですから、青年支部で全国に行かない人からはすごい良い経験になったんじゃないかと思います。

齊藤 今、九州沖縄ブロックの青年部合同例会の案内などで、できるだけ大きな行事には参加するようにしていて、先日は

た。つまり、人に任せたりもりで、実は任せた人に依存する状態を作ってしまったのです。

このとき初めて、仕組みと役割分担の見直し、業務の見える化の重要性を本気で理解しました。

**学びの転換…
「人を責めず、仕組みを責める」**

そんな中、同友会の例会で出会った「人を責めず、仕組みを責めよ」という言葉が、深く刺さりました。失敗や混乱が起きたとき、それを人の責任にするのは簡単です。でも、経営者として本当にやるべきことは、なぜその失敗が起きたのかを見抜くこと。

私は現場に戻るたびに、「何が足りなかったのか」「何を整えるべきだったのか」と問い直し、業務フローを文書化し、朝礼や面談で対話を重ね、役割を明確化していきました。評価制度も整え、社員の頑張りが見えるようにしたことで、少しずつですが任せられる体制が育っていきました。

現在とこれから

今、私が日常的に行っている業務は、給与の振込と月次の経営会議くらいです。売上の管理、現場の進行、採用や教育も、すべて社員たちが担っています。改善の余地はある

かもしれませんが、自分が動かなくても回る会社ができているように思います。

また、同友会の支部長として活動する中で、「人に任せる」「仲間と動く」ことの大切さを自社以外でも実感しました。例会の設計、報告者の支援、支部の方向性づくり、いずれも、一人でやろうとすれば破綻する。だからこそ、周囲と目的を共有し、力を借りることが欠かせないのだと肌で学びました。

経営者の本当の役割とは

プレイングマネージャーでいる限り、会社は経営者の体力と気力に依存します。けれど、任せられる組織をつくることができる、社員は自分の判断で動けるようになり、会社は段階強くなりします。

私にとつての「脱却」は、一気にはできなかった。二度の失敗を経てようやく見えてきた景色でした。そしてそのプロセスを支えてくれたのが、同友会という学びと対話の場だったと思います。

今でも迷うことはありますが、「誰かに任せる覚悟」「仕組みで支える発想」「対話で育てる文化」を意識しながら、経営に向き合っています。今日の報告が、プレイヤーと経営者の間で悩んでいる方にとつて、少しでもヒントになればうれしく思います。





ひびき支部の例会に7人で参加したんです。そうするとひびき支部から見ても、福岡地区からこれだけの人が来たと思ってもらえていると思うんですね。地道な活動ですけど、そういうつながりは続けていきたいですね。

南 九州沖縄ブロックの青年部合同例会について教えてもらえますか？

齊藤 全国組織としては、ブロックに分か

れていて、福岡は九州沖縄ブロックに所属します。青年部合同例会には青年経営者部会と青年支部からも参加しています。

実は2030年の青全交の誘致に向けてロードマップを引いているのですが、開催するだけの力があるかという、まだ未知数ですから、今は青年支部と協力したり、九州沖縄ブロックの活動に力を入れています。

合同例会をやるときは事前に打ち合わせをするのですが、2ヶ月に1回現地の打ち合わせに行って、近くの支部の例会に参加して、懇親会に参加してということをしています。

二又 青年支部からみんなで行こうということで、去年は宮崎の青全交に10人くらいで参加してきました。全国は一人で行こうとはなかなかないの、まずは声をかけて一緒に行くのが第一ですね。それから、現在青年経営者部会と一緒に活動をしていますから、青年経営者部会が作った分科会に青年支部からも応援で行ったりしています。

南 同年代だと仲間意識を持ちやすいですね。

二又 僕らには卒業がありますから、他の支部と同じことをするよりも勢いがあることをしたいと思っています。他の支部にも熱量を持って活動している人はもっと

いると思うんですね。青年支部は遊んでいて勉強をしないように思われているようですが、まじめに例会も作っていますし、例会参加率も高いですから、エネルギーはありますね。

る場が青年経営者部会です。若い経営者の皆さんには、様々な活動を通して、同年代の仲間を作るきっかけを作って、ぜひ同友会活動を深いものにしていただきたいと思います。

南 青年経営者部会を通して各支部に若い経営者がそういう熱量を持った活動をするイメージですね。

齊藤 若い経営者は各支部にもとからいますし、OBの方も多くいらつしゃいます。青年経営者部会の今後のことにもなりますが、そうしたOBの方々がバックアップしてくれる活動が大事で、それが今やっていることだと感じています。だから、例えば二又さんが何かやりたいと言えば、僕らもそれに応える、というわかりやすい関係性を築くことが、今回の合同例会などじゃないかなと思います。

二又 青年経営者部会に所属しているという認知が広がれば、支部を超えた活動がしやすくなります。支部の中だと少人数でも、同年代の人が10人20人と集まると、活動も変わると思います。仮に青年支部から全国に行くのが2名か3名だったとしても、他支部の仲間が行くならすごく心強いですね。

青年経営者と言われるのは45歳まで。限られた期間で同年代の仲間を作れ



取材協力ありがとうございます。

卒業できる就労支援

『利用者の成長』を
使命と考える



株式会社 Soil 代表取締役

荒巻 健志 氏 【中央支部】

荒巻さんの熱い思いは、経営理念に反映され
力強く歩み始めています。

独立を決意

荒巻健志さんは、1983年柳川市で生まれました。高校を卒業して専門学校で介護について学び、福岡市の介護の会社に勤め高齢者の福祉事業に携わります。30歳で社会福祉士の資格を取得し、勤務先が新規に障がい者就労支援（B型）より重度の障がい者対象を始めにあたり担当することになりました。うどん店で業務をサポートしていた時のことです。片手で麺をゆでて湯切りをする利用者の姿を見て驚きと感銘を覚えました。「もっとこの人たちの特性と能力を活かせる場所をつくりたい」。それから『利用者の成長』を使命と考えるようになりました。柳川に帰るきっかけがあり、独立を決意します。

Soil 設立

障がい者就労支援には、『就労移行支

取材／広報部
文章／菅原 弘（東支部）
写真／広報部



援『就労継続支援A型・B型』があります。

前者は、企業への一般就労が目的で訓練を行います。柳川では受け入れてくれる産業・企業が少ないとの理由から、荒巻さんは後者を選択、その中でも比較的軽度の障がい者対象のA型を立ち上げることにしました。「私にとってA型は手段であり、目的は利用者が卒業して一般企業に就職することです」と荒巻さんは言います。

2016年に株式会社 Soil を設立。社名は「Social Idea Lifeから」とあり、「社会と生活の中にアイデアを」という思いと、Soil（土壌、つまり育むステージ）という思いが込められています。現在では利用者定員20名、職員（支援スタッフ等）15名が生き生きと活動しています。

同友会との出会い

荒巻さんの奥さんが、いちご会計事務所
所で働いていた縁で、所長の足立知弘さん

〔中央支部会員〕から「独立するなら、同友会に入り経営の勉強をしない」と勧められ即入会しました。

またバリアフリー委員会に入り、志を同じくする仲間たちと情報交換に努めました。西田英司さん(柳カールペ・ディエム／福博支部会員)は、ことあるごとに柳川まで駆けつけ、様々なアドバイスをくれました。

経営理念

荒巻さんが足立さんの指導の下、作成した経営理念は次の通りです。

『世のため、人のため、
そして自分のため、
出来ることを活かして
活動できる、貢献できる、
成長できる企業であり続けます』

理念を成文化することで目指すべきことがより明確になり、活動がブレることがなくなったと話します。

迎えたコロナ禍

企業からの下請けを中心に事業を展開していた中、2020年に迎えたコロナ禍で仕事は激減します。

いちごの手入れ作業を下請けでやっていたが、「自分でいちごを作ろう」と考えました。自立型に向けた第1歩です。農福連携事業(農業と福祉)の支

『なぜこの目標を立てたのか、 どうやって達成するのか』を言える会社

が特徴的です。これはインパクトの大きい製品です。『あまおうラーメン』は日本農業新聞主催、第21回一村逸品大賞の金賞を受賞しました。



「あまおうラーメン」と「あまおう商品を紹介したパンフレット」

荒巻さんの仕事

前述のとおり荒巻さんは30歳の時、社会福祉士の資格を取得しています。障がい者に日常生活の支援、就労支援すること、もちろんのこと、サービス等利用計画を作成します。つまり、個人の目標を設定するのです。そのためには現状、何が課題なのかを洗い出します。

援制度があると知り助成金の交付にこぎつけ、農業ハウス3棟を建てました。認定農業者のルールもあるので、観光農園のスタイルをとります。「いちご狩りなら、出荷の際の規格の制限もありません。柳川には観光農園がなかったんです。観光地柳川において『亀の井ホテル』さんと道路を挟んだ真ん前ですから、全国からお客さんが来ます」。

収益は格段に上がり、今ではハウスは6棟になっています。「気候や病気等の影響は受けます。特に今年は寒かったため、あまおうの栽培に苦戦しましたが、まだまだノウハウも足りないですが、福岡エコ農産物認定を目指してこれからも試行錯誤していきます」と話します。



農業ハウスで育つ今年のいちご

現実には通所してくる人が「こういう自分になりたい」と考えている人は少ないと言います。しかし根気強くコミュニケーションを重ね、本人の内なる思いや能力を引き出したいと考えています。いちごの生産においても数値目標を設定し、それに向けて努力していくことを常々呼び掛け、モチベーション向上につなげています。

ややもすると障がい者の就労支援は、下請け・バックヤード的な仕事になりがちです。しかし自らが表舞台に出るのです。農業の手入れ作業や接客をすることは、将来その延長上の仕事に就くことではなく、そこでの成功体験が本人の『自信』になり、次のステップに進めるのです。多様な業態を展開することで、障がい者の特性に合った能力を発揮できるようになります。

『柳川モデル』をつくりたい

荒巻さんはPTA、商店街理事、ポイントカード普及事業など地域の活動に積極的に関わっています。従来就職先を『ハローワーク』に頼っていましたが、荒巻さんが動くことで障がい者雇用の理解・普及活動につながっていききました。最近では「誰かいない?」と声を掛けら

セレクトショップ

コロナによる変革は続きます。

当初、アクセサリーの製作・販売に携わっていましたが、そこからアパレル(婦人服・子ども服)に展開していききました。50坪の店舗を借りられることになり、『セレクトショップ』を立ち上げました。柳川では珍しい無添加食品販売をはじめ、ギフトショップ、スモージーなどに広げていきました。さらにビューティー(リンパマッサージ・タイ式マッサージ・フェイシャルマッサージなど)にも派生していきます。支援スタッフは子育て真っ最中の世代です。「働く人たちがワクワクと」が原動力となり、それぞれが持っている経験・ノウハウそしてやる気を集結させています。「柳川だからできたことでもあります。また正社員の就業



好立地の農業ハウス

れるようになり、目を細めます。今まで20人に及ぶ卒業生を送り出してきましたが、就職先はさまざまな分野に広がっています。

「障がい者雇用は本来企業が率先してやることだと思っています。私がA型をやっているのは手段に過ぎないというのはそこにあります。人口減で雇用の確保に苦労する地域において障がい者雇用の『柳川モデル』をつくりたいと考えています。そのために現状の支援スタッフに加え、専門的な知識を持つスタッフの必要性を感じています」。

荒巻さんは2025年4月までは中央支部副支部長として同友会活動に尽力してきました。その後は地域の活動により深く関わる意向です。「同友会は一兵卒として参加していきます」と語ります。取材の最後に荒巻さんの考える『自立型企業』について伺いました。



soil select イオンモール大牟田店

時間を8時間から6.5時間にすることもスタッフの働き方改革につながりました。セレクトショップはNo.2(荒巻さんの右腕)に運営を任せており、利用者もスタッフのサポートを受けながら主体的に働いています。



soil select farm (ショップ&カフェ)とsoil selectロゴ

ソイルセレクトファームショップでは、いちごをコンセプトとした加工商品を展開しています。その一つに、あまおうを使った『あまおうラーメン』があります。地元で食品開発する企業とコラボして1年間かけて開発しました。「豚骨ベースのスープとあまおうの甘味

「具体的な目的と目標をもって、『なぜこの目標を立てたのか、どうやって達成するのか』を言える会社ではないでしょうか」と締めたいいただきました。同社ではその思いが『経営理念』に凝縮されています。

なお、この月刊同友が届く頃には、A E O N大牟田店1階にて、新たにセレクトショップが新店舗することが決まっています。取材協力ありがとうございました。



株式会社 Soil

創業 2016年
住所 柳川市曙町30-1
電話 0944-85-9329
従業員数 利用者20名、職員(支援スタッフ等)15名
事業概要 就労継続支援A型事業でセレクトショップといちご観光農園等を展開しています。



<https://soil-yanagawa.net/>

第3回 経営実態調査ダイジェスト



「景況感は足踏み状態。トランプ関税など外部環境の変化に対し、
最悪の状況も想定して対応を急ごう！」

調査要領	調査期間	2025年3月1日～3月31日
	対象企業	(一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業 2,367社 (2025年2月1日時点)
回答企業の概要	調査の方法	e.doyuアンケート・FAX
	回答数	469社の回答(回答率19.8%) (農林水産業 7社、製造業 53社、建設業 74社、小売業 35社、卸売業 29社、サービス業 271社)
	企業規模(従業員数)	0名 70社、1名～5名 142社、6名～20名 142社、21名～50名 69社、51名～100名 26社、101名以上～ 20社
	企業の所在地	福岡地区(福岡市内) 244社、福岡地区(福岡市外) 63社、北九州地区 43社、筑豊地区 60社、県南地区 44社、福岡県外 15社

概況

前回調査(2025年1-3月期)の業況判断DI「1.4」に比べて、今期業況判断DI(前年同期比)は、2.4ポイント微増して「3.8」となった。コロナ明け(2023年5月)の時期から長期的にみると今期業況判断DI値は横ばい状態が続いており、県内の景況は足踏み状態と考えられる。業種別では、自社業況判断DIが製造業-15.1、小売業-20.0とマイナス域で建設・サービス業等と比べて、厳しい現状がうかがえる。また、「次期業況判断DI(前期比)」は前回調査と比べ-0.2ポイントの「23.5」と微減し、見通しは横ばいだった。

「売上DI(前年同期比)」は前回に続きプラス2.2ポイントで「15.1」へ上昇した。販売・客単価DIが上昇した企業は187社ある一方、売上が増加した企業のうち理由に「販売・受注価格の上昇」とした企業は36社にとどまり、販売・客単価の上昇が必ずしも売上増加まで至っていない企業が多いとみられる。

「採算(経常利益)DI(前年同期比)」は前期に引き続き3.6ポイント上昇して「9.8」へと2期連続でプラス域となった。回答企業469社のうち、56.4%の264社が今期「黒字」「やや黒字」で、「赤字」「少し赤字」は24.4%の4社に1社程度だった。採算が「好転」した150社のうち74%、4社のうち3社が「売上数量・客数の増加」を好転理由に回答した。「売上単価・客単価の上昇」は46.6%と半数程度の回答だった。一方、採算が「悪化」した104社のうち6割程度が理由として「営業の弱体化」と回答。次いで「新たな競合相手との競合(43社)」、「新商品登場による競合(39社)」など競争環境の変化に関する回答が目立つ。

仕入単価DI(前年同期比)は「53.9」と、前回調査より4.4ポイント低下した。次期見通しDIも「47.5」と高水準であり、仕入単価は引き続き上昇局面と言えます。また、261社(57.2%)が仕入単価「上昇」と回答したのに対して、販売・客単価が「上昇」と回答した企業数は、187社(41.6%)にとどまった。

「人手過不足DI」はプラス2.4ポイントの「-44.7」と微増したものの、人手不足の傾向に変化はない。また、採用状況の設問では「採用できずに困っている」との回答が100社あり、「採用していない」企業を除くと3社に1社程度が採用困難であることが明らかになった。深刻な人手不足の問題には同友会としても共同求人活動等を通して打開していくことが求められる。「資金繰りDI」は、前期比で6.5ポイント悪化し、「-1.5」と4期ぶりのマイナス域となった。金利上昇や「銀行の対応も厳しくなっている」との分析会議での声もあり、金融環境の変化に早めの資金繰り対応が求められる。

経営上の問題点では「人件費の増加」(前回4位)が初めて回答数が137件(29.2%)で1位、「仕入単価の上昇・高止まり」は引き続き2位(28.1%)と依然高水準。3位は従業員不足(26.2%)でした。

分析会議では、「トランプ関税」の影響に関して議論が及んだ。半導体製造業界では「トランプ氏の当選から減産が決まった。関税の影響も始めている」と、すでにトランプ関税が中小企業へ影響を及ぼしている状況が共有された。最悪の状況も想定して、付加価値の増大、営業力の一層の強化に取り組まなければならないと論議された。

※DI(ディフュージョン・インデックス):企業の業況感や設備、人手過不足などの各種判断を指数化したもので、景気局面などの全体的な変化の方向性や各経済部門への波及度合いを把握できる「拡散指数」です。

計算式(百分率表示)
DI = (プラスの構成要素の数(「よい」など) - マイナスの構成要素の数(「悪い」など)) / 構成要素の総数 × 100



第3回
経営実態調査
報告書 HP



今期の主要DI値

主要指標	今期	前期比	前期DI
今期業況判断DI(前年同期比)	3.8	2.4	1.4
次期業況判断DI(前期比)	23.5	-0.2	23.7
売上高DI(前年同期比)	15.1	2.3	12.9
採算(経常利益)DI(前年同期比)	9.8	3.6	6.2
採算(経常利益)水準DI(前年同期比)	32.1	-5.7	37.8

対策と実行について(「次期業況判断」順)

次期業況判断	今期業況	業種	従業員数	本社	短期(今後2年程度)今後どのようなことを実行しようと考えていますか?	長期(今後3～5年以上)今後どのようなことを実行しようと考えていますか?
非常に良くなる	非常に良い	サービス業(対個人)	21～50名	筑豊地区	従業員の増員	事業拡大
よくなる	非常に良い	卸売業	6～20名	筑豊地区	組織化が出来て無いので、組織化していく事に注力する。また、社員教育にも力がいれられてなかったもので、組織化して自分の時間を増やしていく事で社員教育や他の社長としての業務を行えるようにしていく。	組織化、社員教育に力をいれていく!そして同時進行でIT、ICT、IOTなどの商材、サービスの知識を共有、共に学んでいき、DX化を目指していくとともに、お客様にDX化を推進し業務改善を提案出来るような企業になる。
よくなる	よい	サービス業(対事業所)	1～5名	福岡地区(福岡市内)	人材育成、経営指針の見直し	組織改革、新サービスの開発とその販売力強化



アドバイザーコメント / 九州国際大学 現代ビジネス学部 教授 三輪 仁 氏

経営実態調査も第3回目を迎えました。今回の回答数は469件と前回から約5%の減少となり、対会員数比は20%をわずかに下回りました。

主要指標をみますと、比較的好調な数値が並んでおります。「自社業況判断DI」は前期に続いて上昇し3.8となったほか、とくに「売上高DI」の15.1と「採算(経常利益)DI」9.8はいずれも2020年代で最高値となりました。これに対し「採算(経常利益)水準DI」は前期より-5.7ポイント低下した32.1となりましたが、依然として高い水準となっております。「次期業況判断DI」も前期とほぼ同水準(-0.2ポイントの23.5と高止まり傾向を継続させています。

一方で外部環境を評価する指標においては、「仕入れ単価DI」(53.9)は前年同期比-4.4、「販売・客単価DI」(35.6)が前期比+2.9となり、両指標のギャップは7.3ポイント縮小し18.3となりましたが、コストの上昇に見合う価格転嫁が依然として難しい状況にあります。

「次期業況判断DI」は23.5と前期からほぼ変わりませんでした。ただし本指標について業種別のクロス集計を取ると、建設業が前期値より半減(35.4→18.9)していることが注目されます。職人不足や資材高騰に直面している業界でもあり、ビジネスチャンスが果実化しにくい状況をネガティブに捉える予測が増大しているものとも考えられます。

「人手過不足DI」は前期より若干改善されましたが-44.7

と依然として深刻な状況にあります。「資金繰りDI」は主要指標で最大の下げ幅(-6.5ポイント)を示し-1.5と経営実態調査移行後初めてマイナス値となりました。

「経営上の力点・課題」についての設問においては「経営者の姿勢の確立」が1位となったほか、2位には「経営指針策定・見直し」が前回から大幅に上昇(62件→91件)しランクインしました。複雑さを増す環境の中で経営者としての難しいかじ取り、およびこれからの企業の在り方や付加価値獲得をどこに見出していくのか根幹からの見直しの検討といった、会員様の多くが持つ懸念を浮き彫りにしているといえます。ただし、その選択理由はそれぞれ大きく異なるものと思われます。つきましては、調査結果を同友会の施策や活動につなげるためにも、より詳しい力点・課題の説明をご記入願います。

今回の経営実態調査はトランプ関税の概要が公表される前に回答いただいたものであり、比較的好調な主要指標はその影響が反映されたものではございません。主要貿易相手国に高い相互関税をかけるという本措置が実施されれば、対米取引、対中取引への深刻な影響はもとよりグローバルにはりめぐらされたサプライチェーンの根幹を揺るがす事態が懸念されます。トランプ関税は発表直後の4月11日に90日の停止期間が設けられましたが、今後の行方はまだまだ不確実性が高い状況にあります。



当社は県内に保育園や障害児・障害者支援施設を運営しており、今回はリトルワールド黒崎保育園で北九州市立高校1年生2名を2日間受け入れました。生徒は自ら園に連絡し、見学と職員インタビューを実施。インタビュー形式は初の試みで戸惑いもありましたが、経営者・職員にとって大きな学びとなりました。職員は生徒の質問に答える中で自身の仕事を言語化し、保育の意義ややりがいや再認識。園全体で子どもたちの成長や自身の保育を振り返るきっかけにもなりました。インタビューによって保育に対する意識や働く意義に気づきを得ることができ、有意義な機会となりました。

福岡地区報告要旨

報告者

本松 ちなみ氏（南支部）
（株）Branches 取締役

県南地区報告要旨

報告者

檜原 憲一氏（りょうちく支部）
（株）カラーリングファーム 代表取締役

私は北九州地区のインタビューシッポの事例を見て感銘を受け、県南地区でもぜひ取り組みたいと感じました。これまで地元高校からの就業体験の依頼は受けてきましたが、目的が曖昧で成果を感じにくい部分がありました。インタビューシッポは「働くことの意味」を生徒と企業が共に見つめ直す機会になり得ると感じ、昨年から勉強会や体験報告を実施。2024年度は山形大学の松坂暢浩先生や北九州市立高校の先生を招いた例会も行いました。そのときに来ていただいたありあけ新世高校と共に初めてインタビューシッポを実施し、3月には生徒の成果発表も開催しました。地域課題である若者の定着や高齢化を背景に、九州大谷短期大学との連携や信用金庫との協力も視野に入れ、地域全体を巻き込んだ展開を目指しています。若者の「働くこと」へのマイナスイメージを払拭し、前向きな気づきを得られるよう今後も準備を進め、地域づくりに貢献したいと考えています。

第12回 会員企業記者発表会

開催日：2025年2月20日（木）／会場：中小企業振興センター11F会議室

テーマ インタビューシップの実践と今後の展開について

インタビューシップとは、地元企業の経営者や社員の方に高校生がインタビューを行い、働くことについての目的や考え方を学ぶプログラムです。2023年から北九州市立高校と協力し、高い成果を上げています。福岡県の各地域に広がりを見せているインタビューシップの現状と今後の展開をメディアに発信します。



責任者／株式会社システム企画 倉本 明彦（南支部） 担当者／未来文書株式会社 代表取締役 南 史聡（西支部）

北九州地区報告要旨

報告者

松本 祥也氏（北九州支部）
（株）松木工務店 代表取締役
小林 正広氏（ひびき支部）
（株）上津役製作所 代表取締役

「インタビューシップ」とは、単なる職場体験ではなく、生徒が企業の経営者や社員にインタビューを行い、働く意味や経営理念を深く学ぶ共有型インタビューシップです。北九州地区では9年前から「地域に若者を残し、地域で若者を育てる」活動を進める中で、香川県での先進事例をきっかけに2023年（2年前）から本格的に展開。生徒は1人で企業を2日間訪問し、経営者や社員への質問を通じて仕事や地域貢献の意義に気づき、自主性や将来像が大きく変化しました。また、企業側も社員が理念を再認識し、成長する好循環が生まれています。現在では北九州市立高校から200名を受け入れる規模となり、今後は他校・他団体と連携し、県全体に広げていく計画です。

筑豊地区報告要旨

報告者

射場 小百合氏（のおがた支部）
（福）わんぱく福祉会 理事長

私は障害児・障害者向けの保育・就労支援施設を運営しており、北九州市立高校のインタビューシップを夏と冬で受け入れました。生徒は職員へのインタビューや実習を通じて、働くことや福祉への理解を深めました。全職員に「受け入れシート」を用いて理念や目的を可視化し、生徒への対応力を高めました。結果、生徒の意識や行動に変化が見られ、職員側にも自己の役割や理念を再確認する良い機会となりました。障害者への理解が深まり、就職の選択肢として福祉を意識する生徒も現れたことから、双方にとって意義ある学びとなったと感じています。

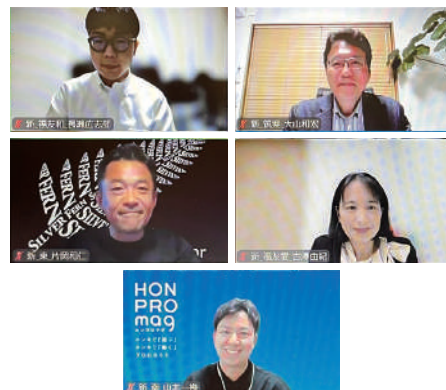


第205回

新会員フォローアップセミナー



第205回（4月開催）現地



第205回（4月開催）Zoom

4月24日（木）に開催されました。今回参加された新会員は31人でした。

次回は6月26日（木）開催です。ご参加お待ちしております。

新会員フォローアップセミナー 部会長 松井 竜介（南支部）

7 土 14:00~17:00 同友すばる委員会

- 2025年度事業承継塾第1講 事業承継総論
- 電気ビル共創館カンファレンスC
福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎0120-222-084
 - 松岡 守昭 氏 福岡県事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者

第4回九州・沖縄ブロック 青年部合同例会 in鹿児島

交流を深め、広げて、自社そして関わる地域をよりよくする!!

13 金 13:30~20:00

- 分科会 センテラス天文館
鹿児島市千日町1-1 ☎ 099-221-1001
- 懇親会 まるやのピアガーデンsince1968
鹿児島市呉服町6-5 マルヤガーデンR階 ☎ 099-813-8108

16 月 18:30~21:00 筑豊地区3支部合同 6月例会

同友会理念を未来へつなぐために
～筑豊のちから～

- エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9 ☎ 0949-26-8808
- 志柿 明子 氏 有限会社アサップ・ASAP動物病院 代表取締役 (のおがた支部)

16 月 10:00~12:00 有明支部 6月例会

企業見学例会

- 有限会社大坪物産 久留米市北野町大城866-3 ☎ 0942-78-3871
- 大坪 政樹 氏 有限会社大坪物産 代表取締役 (りょうちく支部)

17 火 18:00~20:30 博多支部 6月例会

ただいま挑戦中!真の黒字経営!
新たなビジネス展開を見出す強さとは

- アークロイヤルホテル福岡天神
福岡市中央区天神3-13-20 ☎ 092-724-2222
- 入江 恵美 氏 株式会社オー・エー企画 代表取締役専務 (福友愛支部)

17 火 18:30~21:00 福友和支部 6月例会

学びを会社に落とし込む力
～肩ひじ張らずにコツコツと～

- アクア博多 A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 裏西 邦夫 氏 泰栄自動車販売株式会社 代表取締役社長 (福友和支部)

17 火 18:30~21:00 玄海支部 6月例会

間違いだらけ!?!のハラスメント認識

- 天神クリスタルビル 福岡市中央区天神4-6-7 ☎ 092-733-1310
- 中谷 涼 氏 株式会社パンタグラフ 代表取締役 (玄海支部)

17 火 19:00~21:00 大牟田支部 6月例会

ブランディング効果を学ぶ

- グランドホテル清風荘 大牟田市原山町2-4 ☎ 0944-56-1212
- 吉住 征一 氏 株式会社リーシングサポート 代表取締役 (福友愛支部)

18 水 18:30~21:00 西支部 6月例会

中小企業経営における資金調達力を高める
日本政策金融公庫を正しく知る・活かす

- アクア博多 A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770
- 新村 哲郎 氏 日本政策金融公庫 中小企業事業 副事業統括
- 平原 裕介 氏 日本政策金融公庫 国民生活事業 融資第二課長
- 高原 良寛 氏 日本政策金融公庫 農林水産事業 融資第一課長

18 水 18:30~21:00 糸島支部 6月例会

支部方針検証会&グループ長研修

- 波多江コミュニティセンター大会議室
糸島市池田216-1 ☎ 092-322-1614
- 2025年度糸島支部役員

18 水 18:30~21:00 東支部 6月例会

- 福岡県中小企業振興センター 401会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15-4F ☎ 092-622-0011
- 大熊 充 氏 うきはの宝株式会社 代表取締役社長 (りょうちく支部)

19 木 18:00~20:30 福博支部 6月例会

- 天神チクモクビル 大ホール 福岡市中央区天神3-10-27 ☎ 092-715-3250

19 木 18:20~20:50 筑紫支部 6月例会

未定

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎ 092-918-3535
- 石内 雅盛 氏 株式会社レイオブホープ 代表取締役 (筑紫支部)

19 木 18:20~20:40 中央支部 6月例会

- アクア博多 B会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)

19 木 18:30~21:00 福友愛支部 6月例会

地域に根差し、社員とともに育む、繁栄ストーリー
～強靱な経営体質をつくる、変化に対応する力とは～

- アクア博多 A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 松藤 匡洋 氏 ハンエー地建株式会社 代表取締役 (福友愛支部)

19 木 19:00~21:00 青年支部 6月例会

新ブロック&三役対抗ボウリング大会

- ラウンドワン 福岡天神店 福岡市中央区天神2-6-12 ☎ 092-720-8101

19 木 18:30~21:00 北九州支部・ひびき支部 合同6月例会

企業の生存率向上に向けた同友会の役割と未来戦略

- 小倉リーセントホテル 北九州市小倉北区大門1-1-17 ☎ 093-581-5673
- 兼竹 義彦 氏 有限会社カネタケ 代表取締役社長 (北九州支部)
- 古賀 亨 氏 株式会社ベルサービス 代表取締役 (北九州支部)
- 御手洗 秀樹 氏 有限会社九州電機精機 代表取締役 (ひびき支部)
- 伊藤 孝司 氏 有限会社ヘルパーステーションひまわり 代表取締役 (ひびき支部)

19 木 18:30~20:30 りょうちく支部 6月例会

経営者の軌跡と同友会の力

～失敗から見えた、組織活動と学びの真価～

- るり色ふるさと館 (予定) うきは市吉井町983-1 ☎ 0943-75-3343
- 縦山 英宗 氏 e-FitsLab株式会社 代表取締役 (南支部)

20 金 18:20~20:30 企業連携推進委員会 FAST6月例会

シンデレラ戦略実践セミナー 経営の全体像

- 福岡同友会事務局全体会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15-11F ☎ 092-686-1234
- 深見 信吾 氏 深見経営株式会社 代表取締役 (東支部)

2024年度 第12回 理事会だより

開催日時	2025年4月9日(水) 14時30分～17時25分
会場	福岡県中小企業振興センター 401会議室
出席数	33名(出席率82.5%)
議長	内田 剛玄

○会員増強について

重松副代表理事より入会申請者及び退会申請者の提案があり、審議の結果、入会7名、退会31名、別途休会からの退会1名が承認された。また移籍1名が確認された。4月承認会員数は2,379名となった。

○「全体構想」に向けた協議

ステップ4[よい会社]、ステップ5の「なくてはならない会社」について、どのような状態であり、どのような活動と組織が必要かグループ討論を行った。

○2025年度総会にむけて

- 議案関係
 - ①当日の運営の確認と、各理事より定時総会全体300名、各支部参加目標に向けて、参加動員の進捗状況を確認した。
 - ②総務財政室より2025年度決算案・予算案
2024年度決算案、2025年度予算案が承認された。
また4月8日に監事3名により行われた会計監査について、「監査報告書」にもとづき監査報告が行われた。

○広報情報委員会について

「広報情報委員会内組織の効果的運営」に関する上程議案が提案された。広報部と情報部枠を超えた柔軟で機動性の高い運営を目指す目的で、広報部と情報部の組織をなくし、広報情報委員会へ組織を一本化することが承認された。

○経営者フォーラムより

経営者フォーラム開催日は10月24日(金)
会場TKPエルガーラホール(福岡市中央区天神1丁目4-2)
テーマ「今こそ同友会! ワクワクしながら挑戦を!」
各本部が各分科会担当をすること 以上が承認された。

○役員選考委員会より

定款に定めのない県役員として下記の通り承認された。
福岡地区幹事長
山崎 龍也(新任) 井上 真一(新任)
黒岩 幸子(新任) 本田 直美(新任)
二又 雄太郎(新任) 阿部 弘美(新任)

○中同協幹事の推薦について

次年度中同協幹事として下記の通り承認された。
井上 明 氏 副代表理事・地域づくり推進本部長

○会員企業の動き

- 経営革新計画承認企業
 - 2025年2月(県12件/うち同友会会員企業2件)
- ※累計で福岡県全体では9,916件、会員企業は延べ577件です。
- 報道記事など
 - 2025年4月2日(水)西日本新聞(同友会合同入社式)
 - 2025年4月2日(水)朝日新聞(同友会合同入社式)

★理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。



月刊

同友

6

月号
2025

vol.707

会員 Pick up!

2024年度グッドデザイン賞
「コンダクト(株)」「うきはの宝(株)」の取り組みに学ぶ

撮影・文 / KOHO株式会社 林田 孝一 (ひびき支部)



福岡同友会の会員企業2社の取り組みが2024年度のグッドデザイン賞を受賞しました。
この意義について深掘りするべく、2社を取材させていただきました。

グッドデザイン賞とは？

公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度。
1957年に旧通産省がはじめた取り組みを同団体が引き継ぎ、1998年からグッドデザイン賞としてスタートした。

2024 グッドデザイン賞

防犯カメラによるこども見守りサービス
こども見守りサービス「新・京が丘」
安心・安全の取り組み

コンダクト株式会社
代表取締役
和田 克之 氏 (北九州支部)



コンダクト株式会社は不動産開発、管理、賃貸、売買などを行う会社です。創立して約30年、これまで同業他社とは違う独創性にあふれた一手を打ちながら、地場有数の企業として拡大・発展してきました。

近年はサステナビリティ(持続可能性)の視点で環境保護、労働環境の改善、社会貢献の取り組みにも注力し、第三者評価による各種認定も多数得ています。「コストはかかるが、持続可能性を考えると必要な投資」「社会的に評価されることがブランディング」と和田社長は話します。グッドデザイン賞もそのひとつであると実感できた取材でした。



新・京が丘ニュータウン



2024 グッドデザイン・ベスト100

ばあちゃんビジネス
ばあちゃん新聞、ばあちゃん飯

うきはの宝株式会社
代表取締役
大熊 充 氏 (りょうちく支部)



うきはの宝株式会社は、ばあちゃんたちに「生きがい」と「収入」を創るために2019年に生まれました。受賞した事業のほか、「ばあちゃん喫茶」「ばあちゃんデザイン賞」(シニアの祭典)も行っています。

超高齢化社会における課題解決の一つとしてマスコミ、行政、教育機関などからも注目され、メディア出演、出版、講演、コンサルの依頼など、その活動は社外へと広がりを見せています。

今回のグッドデザイン賞は推薦を受けて応募しました。いざ取り組んでみると審査に向けての書類やプレゼンの準備など、想像以上に大変な日々でしたが、他者からの評価、見せ方・伝え方を考える機会としてや上位受賞企業との交流で刺激を受けるなど得るものも大きかったようです。私もおおいに刺激を受けた取材でした。



あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか？

みなさんの投稿をお待ちしています。

投稿方法

郵送、メールいずれも可。
表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。

テーマ

環境問題や、社会貢献、
例会の様子、地域イベントなど、
内容は自由です。

送付先

郵送 / 下記「月刊同友」編集部まで
メール / h_nagao@fukuoka.doyu.jp
(福岡同友会事務局 長尾まで)

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

[北九州地区センター]

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

[県南地区センター]

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366



[デザインQR]

今月の『月刊同友』はいかがでしたか？

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。
よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

約4分で回答できます 回答締切 6月30日(月)

環境を守るため森林認証紙を使用しています。